

平成24年度 財団法人上田市体育協会 事業報告書

平成24年度、当協会は市民の体力向上とスポーツ精神の高揚を図ることを目的とし、市民一人ひとりがスポーツ活動を継続的に実践し、健康で生涯にわたりスポーツに親しむことができる明るい社会と競技力の向上につながるスポーツ環境を目指し、「うえだスポーツ振興ビジョン」に基づき、当協会加盟団体及び関係機関・団体と連携し、次のとおり諸事業を実施した。

1 組織の充実について

(1) 丸子体育協会・真田町体育協会との統合と記念事業の実施

平成24年4月1日をもって財団法人上田市体育協会と丸子体育協会・真田町体育協会が統合し、新たに財団法人上田市体育協会が発足した。

また、市民へ体育協会の統合を幅広く発信するため、横断幕を作成し統合記念事業を各地域で開催した。

○ スポーツ講演会の開催

期日：6月11日(月) 会場：上野が丘公民館 参加者：123名

内容：演題「人間力で闘う」講師：両角速 氏（東海大学体育学部・競技スポーツ学科准教授）

○ 地域名所探訪ウォーキングの開催

・ 丸子地域歴史探訪ウォーキング

期日：10月8日(月) 参加：43名 内容：木曾義仲公史跡巡り

・ 真田地域歴史探訪ウォーキング

期日：9月17日(日) 参加：200名 内容：真田町傍陽地区史跡巡り

・ 上田地域歴史探訪ウォーキング

期日：10月27～28日(日) 内容：市内史跡巡り

参加：1,053名（真田幸村公ロマンウォーク同時開催）

○ 市民ゴルフ大会の開催

期日：5月27日(日) 場所：上田菅平高原グランヴィリオゴルフ倶楽部 参加：97名

内容：ゴルフ大会・プロゴルファーレッスン会

講師：文山義夫 氏（PGAトーナメントプロ）

○ 少年野球教室の開催

期日：5月19日(土) 場所：丸子総合グラウンド 参加：103名

講師：緒方耕一 氏（元読売巨人軍）

○ 少年サッカー教室の開催

期日：5月19日(土) 場所：菅平高原サニアパーク 参加：20チーム・307名

講師：遠藤彰弘 氏（元横浜マリノス・日本代表）

○ 各加盟団体が実施する各種大会等の開催

バレーボール・弓道・少年硬式野球・剣道など各団体で実施

（「上田市内3体育協会統合記念」名を大会サブタイトルに使用しての冠大会）

(2) 新公益法人制度改革に伴う一般財団法人への移行

一般財団法人への移行認定に向けて、新しい組織・体制等の見直しと定款等諸規程の整備を行った。また、平成 25 年 3 月 22 付けで長野県知事より一般財団法人への移行認可を受け、平成 25 年 4 月 1 日から「一般財団法人上田市体育協会」として新たにスタートする。

(3) 加盟団体組織の組織強化と連携

加盟 37 団体において自主的なスポーツ活動がスムーズに実施できるよう総務専門委員会と協議し運営支援を行った。

武石地域スポーツ団体との連携については、「たけしスポーツクラブ」役員との懇談を持ち、統合についての検討を行なった。

また、加盟団体への体育施設改善アンケートは実施したが、事業計画にある団体ヒアリングは実施できず、今後加盟団体からの意見交換の場と連携を図るうえでも定期的な開催が必要である。

2 「うえだスポーツ振興ビジョン推進会議」の設置について

今後 10 年間の基本的な指針となる本ビジョン推進にあたり「うえだスポーツ振興ビジョン推進会議」を新たに設置し、推進計画と達成状況チェックを行った。あわせて、一般財団法人への移行に向けて専門委員に対しアンケートを実施し、より効率的な組織体制づくりを行った。

3 市民の体力向上及び競技者の競技力向上について

(1) 市民の健康体力づくり運動への支援について

市民一人ひとりが自主的で主体的な活動を行うことのできる環境づくりとして、市内体育施設休館日を利用して「市民健康体力づくりの日」事業を実施した。

また、平成 24 年 10 月に 15 周年記念事業を開催すると共に新たに千曲川左岸地域での活動を展開するため、平成 25 年 3 月に自然運動公園総合体育館で体験会を 2 回実施した。

(ア) 市民健康体力づくりの日事業

施設名	種目数	延回数	延参加者数
上田城跡公園体育館・第二体育館	6 種目	46 回	5,987 人
自然運動公園（体験会）	3 種目	2 回	49 人
上田古戦場公園屋内運動場	1 種目	14 回	653 人

健康推進課：参加者への体力測定（7 回／97 名）

※参加者の推移

区 分(上田城跡公園)	24 年度	23 年度	22 年度
延参加者数	5,987 人	5,820 人	5,797 人
回 数	46 回	47 回	49 回

(イ) 15 周年記念事業の開催

期 日：平成 24 年 10 月 18 日（木） 参 加：140 名

内 容：講演会 演題「楽しく動いて老化予防」

講 師：中村 崇 氏（医療法人アレックス副理事長・理学療法士）

(2)競技力向上事業の推進について

- ① 競技力の一層の向上を図るため、競技力向上事業補助金交付規程に基づき、以下の9団体に対して強化選手の指定を行ない、競技力向上への取り組みに対し補助金を交付した。

[24年度強化選手]

- 上田陸上競技協会 (1 団) 上田東御小県チーム
- 上田アーチェリークラブ (2 名) 宮原雅 関一也
- ボウリング連盟上田支部 (1 名) 竹下将弘
- 上田乗馬倶楽部 (4 名) 増田真七海 若林凜香 羽毛田ひなの 山下大貴
- 上田レスリング協会 (9 名) 滝沢晃頼 甲斐譲 矢野口力 赤羽健 藤松卓矢
マルチネスタダシ 仲田真也 井出光星 宮原将
- 上田剣道連盟 (3 名) 中島多恵 田澤かおり 宮原弘義
- 上田市サッカー協会 (1 団) F.C上田ジェンシャン
- 上田柔道協会 (4 名) 勝見藤一 丸尾泉 内山貴之 中沢真樹
- 上田市ラグビーフットボール協会 (1 名) 内堀陽日

- ② 市民やスポーツ指導者の資質向上を目的としたスポーツ講演会・講習会の開催

(ア) 講演会

- スポーツ講演会 (3 体協統合記念)

期 日：平成 24 年 6 月 11 日(月) 会 場：上野が丘公民館大ホール 参加者：123 名

内 容：演題「人間力で闘う」

講 師：両角 速 氏 (東海大学体育学部・競技スポーツ学科准教授)

(イ) 講習会

- スポーツ栄養学講習会

期 日：平成 25 年 1 月 26 日(土) 会 場：上野が丘公民館多目的ホール 参加者：32 名

講 師：堀内真由美 氏 (管理栄養士・フードコーディネーター)

- ③ 指導者の育成支援及びジュニアアスリートの発掘・育成について調査研究

ジュニアスポーツの育成強化事業について、群馬県太田市における「おたスポーツアカデミー」の取組状況についての視察を、体育協会関係者及びスポーツ推進課・市議会スポーツ振興議員連盟役員で視察研修を行った。

・期日：平成 25 年 2 月 21 日(木)

・場所：群馬県太田市「(財)太田市文化スポーツ振興財団」

4 市民体育大会、各種のスポーツ事業及び講習会等の開催について

市民へのスポーツの普及振興とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかるため、各種スポーツ大会・スポーツ教室を支援し、各加盟団体主管のもとに実施した。また、市民の多様なスポーツ活動に対応する講習会・講演会を実施した。

- 第 61 回市民総合体育大会の開催

・実施種目 17 種目

軟式野球,ソフトボール,バレーボール,ソフトテニス,テニス,弓道,柔道,剣道,バスケットボール,バ

ドミントン,相撲,卓球,ゲートボール,ゴルフ,マレットゴルフ,グラウンドゴルフ,レスリング

※参加者の推移

区 分	24 年度(61 回)	23 年度(60 回)	22 年度(59 回)
競技種目	17 種目	17 種目	15 種目
参加者数	3,180 人	3,195 人	3,068 人

○トップアスリートを招へいた講習会の開催

・事業名：読売さわやか野球教室

期 日：平成 24 年 7 月 21 日(土) 場 所：県営上田野球場

講 師：松本匡史 氏（元読売巨人軍），定岡正二 氏（元読売巨人軍）

参 加：スポーツ少年団 70 名，中学生 15 名

・事業名：bj リーグバスケットボールスクール

期 日：平成 24 年 9 月 9 日(日) 場 所：自然運動公園総合体育館

講 師：東秀樹 氏，信州ブレイブウォリアーズ・呉屋貴教選手，宇都宮正選手

参 加：スポーツ少年団 170 名

○シリーズスポーツ講演会の開催

期 日：平成 24 年 10 月 15 日(月) 参 加：327 名

会 場：上田文化会館大ホール

講 師：荻原健司 氏（元冬季五輪金メダリスト・北野建設(株)スキー部部长）

演 題：「本気は本物か」

○指導者講習会の開催

期 日：平成 24 年 11 月 6 日(火) 参 加：18 名

講 師：損保ジャパン長野支社 内 容：「スポーツ安全保険について」

場 所：上田城跡公園第 2 体育館

5 スポーツに関する施設（設備）整備の促進と調査研究について

(1) 加盟団体に対して施設改善要望アンケートを継続して実施し、利用者への安全面に考慮した修繕箇所と大会運営に支障がある備品整備について市へ要望を行い、バスケットボール用ゴールの設置や体育館床補修など幾つかの施設の改善が図られた。

(2) 施設専門委員会では、体育施設整備についての研究を行なうため、群馬県太田市への先進地視察を行った。今後は、二巡目長野国体に向けた上田市開催種目の検討に併せ、施設づくりの検討が必要である。

○先進地視察

期 日：平成 25 年 2 月 21 日(木)

場 所：群馬県太田市新田文化会館・総合体育館（太田市市民生活部スポーツ施設課）

群馬県総合スポーツセンター（財団法人群馬県スポーツ協会）

参加者：役員 2 名、施設専門委員 7 名、スポーツ推進課 2 名、市議会スポーツ議連 1 名

事務局 3 名

6 広報活動の推進について

市民のスポーツへの関心や理解を深めてもらうため、様々なスポーツ情報を広く市民への提供に努めた。

(1) 広報紙の発行

- ・広報紙名 「体協うえだ」
- ・発行回数 年3回
- ・発行時期 4月1日（第63号・統合記念特別号）、8月15日（第64号）、12月11日（第65号）
- ・発行部数 各12,000部

(2) スポーツ情報の収集及び提供

- ・ホームページにより情報提供

区 分	平成 24 年	平成 23 年度
体育協会アドレス http://zuku.umic.jp/hp/ueda-taikyo/	アクセス件数 5,035 件	アクセス件数 1,514 件

(3) 加盟団体、報道機関にスポーツ情報を積極的に提供し、活動結果等の掲載及び加盟団体のPRを積極的に行う。

- ・UCVスポーツだよりの活用
- ・「広報うえだ」、「週刊上田」等への情報提供

7 国民体育大会等への競技者の派遣・支援について

国民体育大会等への出場選手・役員の派遣については、団体代表選手として参加する各団体所属の選手、役員を加盟団体と連携し派遣支援を行った。

(1) 国体選手の激励と壮行会の開催

本協会規程に基づき上田市から長野県代表として国民体育大会に参加する選手・監督・コーチ・トレーナー等の壮行会を体協役員・関係者の出席により盛大に壮行会を開催した。また、本年度より冬季国体へ出場する選手への激励を行った。

○期 日：平成 24 年 9 月 19 日(水) ・場 所：市役所 6 階大会議室

※上田市関係出場者の推移

区 分	平成 24 年度	平成 23 年度	平成 22 年度
第 67 回岐阜国体(本大会)	43 名	37 名	30 名
第 68 回秋田国体(冬季)	10 名		

8 スポーツ少年団の育成について

(1) スポーツ少年団組織の基盤となる団員、指導者の登録推進に努め、単位団組織の支援と資質向上に努め、スポーツ少年団交流大会の開催や競技別交流大会に参加した。

○スポーツ少年団登録状況

※平成 24 年度体育協会統合

年度	登録団数	団員数	指導者数	役職員
平成 23 年度	36 団体 (27 種目)	2,055 人	449 人	11 人
平成 24 年度	44 団体 (27 種目)	2,198 人	523 人	12 人

(2) 市内小・中学校及び保育園へ入団の案内チラシを配布し新規団員の加入を進めた。

○ 新入団員合同募集会の開催

期日：平成 25 年 3 月 3 日 場所：県営上田野球場 受付数：322 人

9 スポーツ功労者の表彰及び優秀選手等への表彰について

本協会表彰規程に基づき理事会で決定し、体育功労賞 10 名、栄光賞個人 2 名を表彰した。また、国、県、市等への表彰について内申を行った。

○ 体育功労賞受賞者（10 名）

両角光男（上田市軟式野球連盟） 知野邦夫（上田ソフトテニスクラブ） 宮澤怜子（上田市バスケットボール協会） 田中健司（上田柔道協会） 柳澤徳好（上田市バレーボール協会） 東 辰幸（上田ソフトボール協会） 田玉荘一（上田市ゴルフ協会） 佐藤孝俊（上田市ゲートボール協会） 滝崎邦雄（上田市少年硬式野球連盟） 宮澤博幸（上田市スポーツダンス協会）

○ 栄光賞受賞者（2 名）

井出光星（上田レスリング協会・上田西高 1 年）

山下大貴（上田乗馬倶楽部・東海大三高 1 年）

○ 平成 23 年度長野県スポーツ振興功績者表彰

久保忠夫（前上田市体育協会会長）

○ 上田市功労者表彰（2 名）[上田市体育協会会長推薦]

丸山俊治（上田市体協副会長） 滝沢 淳（上田バドミントン協会副会長）

10 スポーツ交流の推進について

加盟団体、スポーツ少年団において姉妹都市等とのスポーツ交流を推進する。

第 15 回「野球の日」野球大会を 8 月 4 日に開催し、姉妹都市の上越市をはじめ県外からのチームを招いての交流や長野県スポーツ少年団競技別交流大会を開催し、青少年の交流を図った。

○第 25 回上田市スポーツ少年団交流大会

期 日：平成 24 年 11 月 3 日（土） 場 所：上田城跡公園陸上競技場 参 加：440 名

○長野県スポーツ少年団サッカー交流大会

期 日：平成 24 年 7 月 22 日（日） 場 所：千曲川上堀グラウンド 参 加：151 名

○長野県スポーツ少年団卓球交流大会

期 日：平成 24 年 7 月 29 日（日） 場 所：上田城跡公園体育館 参 加：117 名

○長野県スポーツ少年団ラグビー交流大会

期 日：平成 24 年 9 月 30 日（日） 場 所：サニアパーク菅平 参 加：210 名

○長野県スポーツ少年団東信地区剣道交流大会

期 日：平成 24 年 8 月 19 日（日） 場 所：上田城跡公園体育館 参 加：437 名

11 県大会規模以上の各種競技大会開催に向けての招致活動と開催支援について

各種競技のジュニア・成年・壮年における県大会規模以上の大会開催に向けての招致活動と開催支援を行う。

観光スポーツを推進するため、初めて「第 26 回上田古戦場ハーフマラソン ウェルカムパーティ」の

開催や全国から 150 チーム約 3,000 名が集う「第 30 回全日本生涯野球大会」、上田市内の史跡を巡る「真田幸村公ロマンウォーク」、菅平高原を利用する「マレットゴルフ選手権大会」など加盟団体の運営協力により盛大に開催され上田市の観光PRに寄与した。

また、長野県聴覚者障害協会スポーツ大会へ加盟団体より指導者・審判員を派遣し大会開催支援を行った。

1.2 賛助会員の募集拡大と財源確保について

本協会の重要な財政基盤のひとつである賛助会員の拡充を図るため、加盟団体と連携し継続的な賛助会員を勧誘し、当協会の事業に対する理解を深めると共に財政基盤の強化を図る。

(1) 賛助会員の拡大を図るため賛助会員の普及ポスター・看板等の作成

財政基盤強化のため財務専門委員会において企業団体、個人等に対し賛助会員の加入促進を図った。また、賛助会員・体育施設・公共施設等への体育協会PRポスターを新たに企画作成し更なる賛助会員の拡大を図った。

昨今の厳しい経済状況の中、財務専門委員会だけでの会員確保は困難なため、今後も役員・加盟団体の皆さんの協力がより一層必要である。

○ 賛助会員の状況（平成 25 年 3 月 31 日現在）

年 度	会員数	金 額	継続会員	新規会員
平成 23 年度	256	257 万円	252	4
平成 24 年度	253	257 万円	245	8

1.3 スポーツに関する調査研究について

加盟団体指導者が安全安心して指導できる環境づくりのため、指導者損害賠償保険制度についての研究を損保ジャパンへ依頼し研究を行った。

1.4 スポーツ活動中の安全管理について

スポーツ活動中の事故防止のため、体育施設利用上の安全確保と安全指導の周知徹底を図り、安全管理に努めた。

また、大きな社会問題となったスポーツ指導者における体罰の根絶について、加盟団体及びスポーツ少年団指導者に対し周知徹底を図った。

○スポーツ安全保険講習会の開催

期 日：平成 24 年 11 月 6 日(火) 参 加：18 名

場 所：上田城跡公園第 2 体育館

内 容：スポーツ事故（損害賠償事例）について、損害賠償保険について

講 師：佐藤仁紀 氏（損保ジャパン長野火災新種サービスセンター副長）

香西義輝 氏（損保ジャパン長野支店上田佐久支社担当課長）

1.5 他機関・他団体事業との連携・協力について

- (1) 市民のスポーツ活動支援として、地域事業所及び学校のスポーツ大会への審判員派遣を加盟団体と協力して行なった。

- (2) (公財)長野県体育協会の事業については連携協調を図りスポーツの振興に努めた。
- (3) 東信都市体育協会連絡協議会は、平成 24 年 9 月 6 日に上田市、小諸市、佐久市、東御市の 4 市体育協会により小諸市で開催し、各市提案事項の協議や情報交換を行い、東信地区 4 市の連携を図った。
- (4) 県下 5 市財団法人体育協会（長野・松本・岡谷・飯田・上田）事務局会議を平成 25 年 3 月 15 日松本市で開催し、各体育協会の課題である新公益法人制度改革移行についての情報交換をおこない、移行に向けた資料等の提供を受けた。
- (5) 上田市議会スポーツ振興議員連盟との連携を図るため、平成 24 年 7 月 30 日にスポーツ振興議員連盟研修会に参加し、うえだスポーツ振興ビジョンと体育施設の現状について説明を行った。

16 東日本大震災における義援金活動について

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災に伴う被災地の青少年のスポーツ活動を継続して支援するため、第 2 回義援金活動を展開した。

また、平成 24 年 10 月 25 日には、昨年本協会で開催した義援金活動のお礼に宮城県山元町体育協会役員（後藤正幸会長、佐藤俊雄理事長）が義援金のお礼にご来訪いただいた。

なお、義援金活動は平成 25 年度も継続して実施し、24 年度本協会へ寄託いただいた義援金については、25 年度に宮城県の支援先にお届けする予定です。

○平成 24 年度活動状況

期 間：平成 24 年 9 月～平成 25 年 3 月

支援予定先：宮城県（名取市・岩沼市・亘理町・山元町・南三陸町）

義援金額：370,392 円（加盟団体 8 団体・スポーツ少年団 1 団・趣旨に賛同団体 2 団体）

【寄託団体】

上田市軟式野球連盟、上田陸上競技協会、上田市サッカー協会、上田市ゴルフ協会、上田市少年硬式野球連盟、上田市ゲートボール協会、上田市マレットゴルフ協会、上田市グラウンドゴルフ協会、上田市民健康体力づくりの日会員一同、3on3 バasketボール大会実行委員会、F C 上田ジェンシャンスポーツ少年団

平成24年度競技力向上補助金事業報告書

(競技団体事業報告)

競技団体	期 日	実施場所	実施内容
陸上競技	7月28～29日 9月9日	菅平高原 県縦断駅伝コース	強化合宿 強化練習
アーチェリー	10月26～27日	静岡県掛川市	第54回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会
ボウリング	7月27～29日 2月26日 4月22日～7月22日	福井県スポーツプラザ 諏訪市ニューハイ諏訪 県内公認競技場	第33回北信越国体 第67回国体代表者選考会 北信越国体強化練習
乗馬	6月15日～17日	山梨県営競技場	国体一次予選会
レスリング	12月24～26日	静岡県稲取	男子NTSブロック研修会
剣道	7月16日 10月2日 10月20日	東京都武道館 岐阜県関市 静岡県	全日本女子都道府県大会 岐阜国体 全日本居合道大会
サッカー	4月8日～7月29日	石川根上サッカー場ほか	第38回北信越フットボールリーグ1部
柔道	6月9～10日 10月20～21日	小諸市 東京都講道館	第14回北信越形競技会 全日本形競技大会
ラグビー	4月～3月	東京都辰巳の森練習場	強化練習

(競技団体事業結果)

競技団体	強化選手	結 果
陸上競技	上田東御小県チーム	第61回県縦断駅伝競走優勝
アーチェリー	宮原雅, 関一也	宮原雅17位・関一也5位
ボウリング	竹下将弘	第67回岐阜国体出場
乗馬	増田真七海, 若林凜香 羽毛田ひなの, 山下大貴	増田・山下、第67回岐阜国体出場
レスリング	滝沢晃頼, 甲斐譲, 矢野口力, 赤羽健, 藤松卓矢, マルチネス タダシ, 仲田真也, 井出光星 宮原将	井出・マルチネス・仲田、第67回岐阜国体出場
剣道	中島多恵, 田澤かおり 宮原弘義	県予選敗退
サッカー	F.C上田ジェンシャン	第38回北信越フットボールリーグ1部7位
柔道	勝見藤一 丸尾泉 内山貴之 中沢真樹	勝見・丸尾ペア全日本形競技大会優勝
ラグビー	内堀陽日	関東女子ジュニアユース県代表